

令和8年における労働災害発生状況

令和8年8月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

令和8年 業種別労働災害発生状況 その1

令和8年8月末現在

北海道労働局

業種別	令 和 8 年			令 和 7 年			対 前 年		業種割合 (%)	令 和 7 年 確 定 値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合 計	増 減 数	増減率		死 亡	休 業	合 計
全 産 業 合 計	27	4,147	4,174	36	4,270	4,306	-132	-3.1	100.0	49	7,730	7,779
製 造 業	5	637	642	3	633	636	6	0.9	15.4	6	1,103	1,109
食 料 品	1	317	318		291	291	27	9.3	7.6	1	544	545
木 材 ・ 家 具	1	49	50		58	58	-8	-13.8	1.2		92	92
紙 ・ 印 刷		13	13		11	11	2	18.2	0.3		24	24
窯 業 ・ 土 石	2	26	28	1	35	36	-8	-22.2	0.7	1	49	50
金 属 ・ 機 械	1	124	125	1	127	128	-3	-2.3	3.0	1	198	199
そ の 他		108	108	1	111	112	-4	-3.6	2.6	3	196	199
鉱業	鉱 山										1	1
	土 石 採 取 業		6	6	17	17	-11	-64.7	0.1	1	26	27
建 設 業	9	416	425	11	450	461	-36	-7.8	10.2	15	781	796
土 木 工 事 業	2	135	137	5	158	163	-26	-16.0	3.3	8	272	280
建 築 工 事 業	4	154	158	3	174	177	-19	-10.7	3.8	4	284	288
木 造 建 築 業	3	49	52	2	50	52			1.2	2	88	90
そ の 他		78	78	1	68	69	9	13.0	1.9	1	137	138
交 通 運 輸 事 業		151	151		187	187	-36	-19.3	3.6	1	303	304
陸上貨物運送事業	4	474	478	4	454	458	20	4.4	11.5	6	813	819
道路貨物運送	3	449	452	3	432	435	17	3.9	10.8	5	752	757
陸上貨物取扱	1	25	26	1	22	23	3	13.0	0.6	1	61	62
港 湾 運 送 業		9	9		10	10	-1	-10.0	0.2	1	19	20
林 業		31	31	5	44	49	-18	-36.7	0.7	5	64	69
水 産 業	1	57	58		48	48	10	20.8	1.4		115	115
商 業	1	696	697	5	629	634	63	9.9	16.7	5	1,168	1,173
清 掃 ・ と 畜 業	1	265	266	3	250	253	13	5.1	6.4	3	465	468
上記以外の事業	6	1,405	1,411	5	1,548	1,553	-142	-9.1	33.8	6	2,872	2,878

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。

※ 死亡災害及び休業災害の件数は、本年・昨年ともに把握した件数である。

令和8年 業種別労働災害発生状況 その2

令和8年8月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		41	41		43	43	-2	-4.7	1.0		107	107
畜産業		181	181		162	162	19	11.7	4.3	1	278	279
金融・広告業		35	35		34	34	1	2.9	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		100	100	1	114	115	-15	-13.0	2.4	1	199	200
教育・研究業		38	38		44	44	-6	-13.6	0.9		85	85
保健衛生業	2	566	568		716	716	-148	-20.7	13.6		1,357	1,357
接客娯楽業	2	275	277		270	270	7	2.6	6.6		499	499
その他の事業	2	168	170	4	165	169	1	0.6	4.1	4	292	296
合計	6	1,405	1,411	5	1,548	1,553	-142	-9.1	33.8	6	2,872	2,878

「第三次産業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	696	697	5	629	634	63	9.9	16.7	5	1168	1173
うち 小売業	1	524	525	4	489	493	32	6.5	12.6	4	895	899
金融・広告業		35	35		34	34	1	2.9	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		100	100	1	114	115	-15	-13.0	2.4	1	199	200
教育・研究業		38	38		44	44	-6	-13.6	0.9		85	85
保健・衛生業	2	566	568		716	716	-148	-20.7	13.6		1357	1357
うち 社会福祉施設	2	374	376		391	391	-15	-3.8	9.0		757	757
うち 医療保健業		187	187		314	314	-127	-40.4	4.5		584	584
接客・娯楽業	2	275	277		270	270	7	2.6	6.6		499	499
うち 飲食店		125	125		115	115	10	8.7	3.0		222	222
うち 旅館業	1	71	72		68	68	4	5.9	1.7		123	123
うち ゴルフ場	1	29	30		24	24	6	25.0	0.7		49	49
清掃・と畜業	1	265	266	3	250	253	13	5.1	6.4	3	465	468
うち ビルメンテナンス業		149	149	2	140	142	7	4.9	3.6	2	267	269
その他の事業	2	168	170	4	165	169	1	0.6	4.1	4	292	296
うち 警備業	1	42	43	1	39	40	3	7.5	1.0	1	75	76
合計	8	2,144	2,152	13	2,222	2,235	-83	-3.7	51.6	13	4120	4133

令和8年 業種別死亡災害発生状況 [速報]

令和8年8月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	27 (3)	100.0	36 (8)	100.0	-9	-25.0	-4	-14.3
製 造 業	5 ()	18.5	3 ()	8.3	2	66.7	2	66.7
鉱 業	()		()					
建 設 業	9 ()	33.3	11 (1)	30.6	-2	-18.2	-1	-10.0
交 通 運 輸 事 業	()		()					
陸上貨物運送事業	4 (1)	14.8	4 (3)	11.1			2	200.0
港 湾 運 送 業	()		()					
林 業	()		5 ()	13.9	-5	-100.0	-5	-100.0
そ の 他 の 事 業	9 (2)	33.3	13 (4)	36.1	-4	-30.8	-2	-22.2

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)[速報]

令和8年8月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
そ の 他 の 事 業	9 (2)	100.0	13 (4)	100.0	-4	-30.8	-2	-22.2
小売業	1 (1)	11.1	4 (2)	30.8	-3	-75.0	-2	-100.0
医療保健業	()		()					
社会福祉施設	2 (1)	22.2	()		2	-	1	-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	1 ()	11.1	1 ()	7.7				
ビルメンテナンス業	()		2 ()	15.4	-2	-100.0	-2	-100.0
ゴルフ場の事業	1 ()	11.1	()		1	-	1	-
警備業	1 ()	11.1	1 ()	7.7				
農業・畜産業	()		()					
水産業	1 ()	11.1	()		1	-	1	-
その他	2 ()	22.2	5 (2)	38.5	-3	-60.0	-1	-33.3

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別・年別・月別死亡災害発生状況
令和8年8月末現在

北海道労働局

業種別		1号				3号		4号				5号				6-2号		7-2号		8-2号		13-2号		その他業 その事業		合計		
		製造業		うち木材木 製品製造業		建設業		道路貨物 運送業		その他の 運輸業		陸上貨物 取扱業		港湾運送業		林業		水産業		小売業		社会福祉施設						
年別																												
平成26年		4				22		6		2						4		6		7		1		13		65		
平成27年		7				25		10		3		1		1		4				4				10		65		
平成28年		7				30		13		1						5		2		3		2		14		77		
平成29年		8				23		10		2						5		5		4		3		21		81		
平成30年		11		1		17		11								6				6		1		11		63		
令和元年		10				20		6		2						8		1		2				13		62		
令和2年		6		1		14		4		3		2				4		3		2				13		51		
令和3年		3		1		20		8		1						1		3		5				18		59		
令和4年		5				23		5		1						1		2		3		1		12		53		
令和5年		4				6		10		1						4		1		2				23		51		
令和6年		7				18		4								4				1		1		13		48		
区分 月別 年別		当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	
令和 7年	1月	1	1			3	3	1	1							2	2			2	2			3	3	12	12	
	2月	1	2			2	5		1							1	3				2			2	5	6	18	
	3月		2				5	1	2							2	5				2			2	7	5	23	
	4月		2				5		2								5				2				7		23	
	5月		2			3	8		2								5				2				7	3	26	
	6月		2				8	2	4								5			1	3			1	8	4	30	
	7月	1	3			1	9		4								5			1	4				8	3	33	
	8月		3			2	11		4			1	1				5				4			1	9	4	37	
	9月	1	4			1	12		4				1	1	1	1		5				4				9	3	40
	10月	1	5				12		4	1	1		1		1			5				4				9	2	42
	11月	1	6			2	14	1	5		1		1		1			5				4				9	4	46
	12月		6			1	15		5		1		1		1						4			2	11	3	49	
令和 8年	1月																	1	1	1	1			1	1	3	3	
	2月	1	1			2	2					1	1						1		1	1	1	1		1	5	8
	3月		1			1	3						1						1		1		1	1	2	2	10	
	4月	1	2			2	5	1	1				1						1		1		1		2	4	14	
	5月		2			1	6	1	2				1						1		1		1		2	2	16	
	6月	1	3	1	1		6	1	3				1						1		1	1	2	1	3	4	20	
	7月	2	5		1	1	7		3				1						1		1		2		3	3	23	
	8月		5		1	2	9		3				1						1		1		2	2	5	4	27	
	9月		5		1		9		3				1						1		1		2		5		27	
	10月		5		1		9		3				1						1		1		2		5		27	
	11月		5		1		9		3				1						1		1		2		5		27	
	12月		5		1		9		3				1						1		1		2		5		27	
対前 年同期 比	件数	±0	2	±0	1	±0	-2	±0	-1	±0	±0	-1	±0	±0	±0	±0	-5	±0	1	±0	-3	±0	2	1	-4	±0	-10	
	百分率	±0	66.7	±0	100.0	±0	-18.2	±0	-25.0	±0	±0	-	±0	±0	±0	±0	-	±0	100.0	±0	-75.0	±0	200.0	100.0	-44.4	±0	-27.0	

※ 本統計は業種別の死亡災害発生件数を、発生年又は発生月ごとに記載したものである。

※ 本年及び昨年は速報値を基に、発生月ごとの件数を記載したものである。

令和8年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
令和8年8月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号	1	3	4	5	6-2	7-2	8-2	13-2	その他 の 事 業 計	起 因 物 番 号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99		
	業種	製 造 業	建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業		小 売 業	社 会 福 祉 施 設 業	起 因 物	原 動 機	動 力 伝 導 機	木 材 加 工 機 械	建 設 機 械 等	金 属 加 工 用 機 械	一 般 動 力 機 械	車 両 系 木 材 伐 出 機 械 等	食 品 加 工 機 械	農 業 機 械 等	動 力 ク レ ー ン 等	動 力 運 搬 機	乗 物	圧 力 容 器	化 学 設 備	溶 接 装 置	炉 ・ 窯 等	電 気 設 備	人 力 機 械 工 具 等	用 具	そ の 他 の 装 置 設 備	仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物	床 面 ・ 通 路	危 険 物 ・ 有 害 物 等	材 料	荷 等	環 境 等	そ の 他 の 起 因 物	起 因 物 な し	分 類 不 能
1	墜落、転落	1	6	1						1	1	10											2									7	1									
20	2m以上からの	1	4	1						1		7											1									5	1									
21	2m未満からの		2								1	3											1									2										
2	転倒																																									
22	滑り																																									
23	つまづき																																									
24	踏み外し																																									
25	もつれ等																																									
26	その他の転倒																																									
3	激突																																									
4	飛来、落下	1										1																							1							
5	崩壊、倒壊		2									2																				2										
6	激突され	1										1											1																			
7	はさまれ、巻き込まれ	2	1	1							3	7					2				1		3							1												
8	切れ、こすれ																																									
9	踏抜き																																									
10	おぼれ							1			1	2																									2					
11	高温、低温の物との接触																																									
12	有害物等との接触																																									
13	感電																																									
14	爆発																																									
15	破裂																																									
16	火災																																									
17	交通事故(道路)			1					1	1		3											1	2																		
18	交通事故(その他)																																									
19	動作の反動・無理な動作																																									
27	腰痛																																									
28	転倒もどき																																									
29	その他の動作の反動、無理な動作																																									
90	その他					1						1																														1
99	分類不能																																									
	合 計	5	9	3		1			1	1	2	5	27					2			1		7	2						1		9	1		1		2				1	

令和8年 署別・業種別死亡災害発生状況
令和8年8月末現在

北海道労働局

業種別 署別	1号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	8-2号	13-2号	その 他 事 業	合 計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業	小 売 業	社会福祉施 設		
札幌中央			1	1								1	3
札幌東	1		4	1		1					1		8
函 館			1						1				2
小 樽				1								1	2
岩 見 沢												1	1
旭 川												1	1
帯 広	1	1										1	2
滝 川													
北 見	1												1
室 蘭													
釧 路	1									1			2
名 寄													
留 萌													
稚 内											1		1
浦 河			1										1
苫小牧	1												1
倶知安 (支)			2										2
計	5	1	9	3		1			1	1	2	5	27

※ 本統計は、把握し令和8年5月末現在

令和8年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和8年8月末現在

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業					交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	商 業			社会福祉施設	飲 食 店	清 掃 ・ と 蓄 業	左記以外の事業	対前年比増減率
		計	食料品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業	その他建設業		計	道路貨物運送業	陸上貨物取扱業				計	小売業	その他商業					
札幌中央	738	58	25	6	2	1	15	9		1	55	7	31	3	14	59	65	63	2				134	99	35	79	38	56	193	3.4%
	763	70	27	3	2	2	25	11			56	10	29	4	13	35	66	61	5	1			141	99	42	89	44	73	188	
札幌東	879	111	60	3	2	1	28	17			85	27	32	9	17	41	129	113	16				173	133	40	88	19	67	166	-1.8%
	863	120	73	2	3	2	25	15		1	85	13	46	10	16	39	134	121	13				185	142	43	89	28	58	124	
函館	375	68	35	4		3	18	8		1	43	22	9	9	3	9	26	26			10	5	48	43	5	25	13	15	112	-1.3%
	370	74	41	7		3	12	11			41	25	9	3	4	9	38	37	1		2	11	51	40	11	33	7	22	82	
小樽	142	29	18	1			4	6		1	12	6	1	3	2	13	14	14			1	3	14	12	2	14	4	8	29	-1.4%
	140	39	26				5	8			12	9	1	1	1	8	11	9	2	1	1	3	16	13	3	18	1	10	20	
岩見沢	122	30	12			7	7	4		2	22	8	7	4	3	3	4	4			1		12	11	1	3	2	4	39	-2.5%
	119	29	12	3		5	6	3		1	17	6	5	1	5	2	14	13	1				24	21	3	6	1	5	20	
旭川	378	49	16	9	1	2	8	13		1	49	27	18	3	1	9	43	43			5	1	55	43	12	55	14	28	69	-11.9%
	333	51	19	12	3	3	7	7			38	8	20	6	4	11	34	33	1		2		61	40	21	39	11	22	64	
帯広	285	53	24	4	1		10	14		4	27	11	9	2	5	5	35	34	1	2	7	2	37	26	11	31	1	13	68	0.7%
	287	47	31	4		1	4	7			35	14	9	5	7	4	36	35	1	1	6	1	45	34	11	17	8	13	74	
滝川	92	20	4	2	2	2	6	4		1	14	7	4		3	2	8	8			2		13	12	1	12	1	6	13	10.9%
	102	28	8	3	1		12	4		1	14	4	7		3	2	13	13			2		13	11	2	4		12	13	
北見	195	36	17	9		3	5	2			21	10	8	1	2	6	21	21			8	4	33	24	9	14	4	12	36	-8.2%
	179	21	14	3			1	3		1	18	8	2	3	5	3	24	24			6	12	30	26	4	14	3	12	35	
室蘭	148	14	3	1		1	5	4		1	18	5	8	1	4	4	9	9			1	1	23	20	3	10	4	15	48	-13.5%
	128	14	6	1		1	3	3			14	5	4	4	1	4	8	8		2	1	1	28	21	7	12	5	9	30	
釧路	252	54	29	6		2	6	11		1	30	8	15	4	3	6	29	29		3	6	7	29	26	3	26	2	9	50	-17.5%
	208	44	19	3		3	6	13		1	18	8	6	3	1	9	26	25	1	2	1	4	42	33	9	13	4	6	38	
名寄	78	14	5	7		1		1		2	9	3	5	1		1	8	7	1		3	4	8	7	1	4	2	3	20	-16.7%
	65	14	8	4		1		1			10	6	1	1	2	1	6	6			1	7	7	5	2	3		4	12	
留萌	30	10	8	1				1			6	3	1	1	1		3	3				3	3	2	1	2			3	10.0%
	33	8	7				1				5	1		3	1		4	4			2	4	2		2	2		1	5	
稚内	60	13	10				1	2			18	6	8	1	3	2	2	2				11	4	3	1	1		2	7	-20.0%
	48	8	7					1			10	3	3	1	3						2	7	4	4		4		3	10	
浦河	92	2		1				1		1	5	2		3			3	3				5	2	2		2	1	1	70	30.4%
	120	5	3			1		1			12	7	1	2	2	2	3	3			2	5	3	2	1	4			84	
苫小牧	347	69	19	4	3	13	15	15			29	6	16	2	5	22	58	55	3	5	4		33	26	7	20	6	13	88	-0.3%
	346	65	14	5	4	5	18	19		1	29	4	12	4	9	19	57	56	1	2	3	2	37	28	9	25	11	14	81	
倶知安 (支)	93	6	6							1	18	5	5	5	3	5	1	1			1	2	13	4	9	5	4	1	36	-24.7%
	70	5	3			1		1			11	6	3	1	1	3	4	4				1	8	6	2	4	2	2	30	
合計	4,306	636	291	58	11	36	128	112		17	461	163	177	52	69	187	458	435	23	10	49	48	634	493	141	391	115	253	1,047	-3.1%
	4,174	642	318	50	13	28	125	108		6	425	137	158	52	78	151	478	452	26	9	31	58	697	525	172	376	125	266	910	
対前年比増減率	-3.1	0.9	9.3	-13.8	18.2	-22.2	-2.3	-3.6		-64.7	-7.8	-16.0	-10.7		13.0	-19.3	4.4	3.9	13.0	-10.0	-36.7	20.8	9.9	6.5	22.0	-3.8	8.7	5.1	-13.1	

※ 本統計は、「業種別労働災害発生状況」を管轄署別に集計したものであり、上段は前年、下段は当年である。

令和8年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和8年8月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	起因物番号																					結果物番号																				
		1 製 業	3 建 設 業	4 道 路 貨 物 運 送 業	5 そ の 他 の 運 輸 業	6 陸 上 貨 物 取 扱 業	7 港 湾 運 送 業	8 林 業	9 水 産 業	10 小 売 業	11 社 会 福 祉 施 設 業	12 そ の 他 の 事 業	13 起 因 物	14 原 動 機	15 動 力 伝 導 機	16 木 材 加 工 機 械	17 建 設 機 械 等	18 金 属 加 工 用 機 械	19 一 般 動 力 機 械	20 車 両 系 木 材 伐 出 機 械 等	21 食 品 加 工 用 機 械 等	22 農 業 機 械 等	23 動 力 ク レー ン 等	24 動 力 運 搬 機 物	25 乗 圧 力 容 器	26 化 学 設 備	27 溶 接 装 置	28 炉 ・ 窯 等	29 電 気 設 備	30 人 力 機 械 工 具 等	31 用 具	32 そ の 他 の 装 置 設 備	33 仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物	34 床 面 ・ 通 路	35 危 険 物 ・ 有 害 物 等	36 材 料	37 荷 等	38 環 境 等	39 そ の 他 の 起 因 物	40 起 因 物 な し	41 分 類 不 能		
1	墜落、転落	65	153	135	3	4	2	3	6	61	20	219	671		1	1	10		3	1		7	7	141	9					3	140	18	254	17		2	8	48	1				
20	2m以上からの	14	55	10				1		4	2	15	101		1		3					1	13								16	3	53	3			2	6					
21	2m未満からの	51	98	125	3	4	2	2	6	57	18	204	570			1	7		3	1		7	6	128	9					3	124	15	201	14		2	6	42	1				
2	転倒	178	64	112	73	6	1	4	8	266	165	505	1382				4		1				1	11	17					19	14	5	21	1113		1	14	25	5	131			
22	滑り	100	38	62	53	2	1	1	3	162	95	264	781										3	1									4	769		1		2		1			
23	つまづき	47	13	22	8	1			1	56	29	111	288										1	1						4	5	1	4	264			3	4		1			
24	踏み外し	3	3	4	6			1		11	7	26	61				1							1	4					2	1		9	43									
25	もつれ等	15	6	7	3				1	18	19	37	106																	2			8			1		2	93				
26	その他の転倒	13	4	17	3	3		2	3	19	15	67	146				3		1				1	6	11					13	6	4	4	29			10	19	3	36			
3	激突	28	21	17	4	2	2	1	4	17	15	68	179				2	7	1	1	2		3	23	10					13	30	18	34	8		4	4	14	2	3			
4	飛来、落下	38	21	14	1	3		5	4	11	2	32	131		1	1	3	2	4			1	7	3						7	24	13	3		1	27	23	10		1			
5	崩壊、倒壊	7	13	6	1			1		6		10	44										1							5	6	3	8			11	7	3					
6	激突され	30	28	18	5	1		10	2	13	18	88	213			1	9	1	4		1	1	3	19	7					22	14	5	5			9	12	87	1	12			
7	はさまれ、巻き込まれ	132	49	45	3	3	1	3	16	30	7	105	394	1	3	8	19	16	43	3	25	7	15	81	17					37	20	18	19			14	25	22			1		
8	切れ、こすれ	61	37	4		1		2	1	31	4	67	208		1	31	2	14	11		26	6		1					1	1	80	11	1	2	1		15	3		1			
9	踏抜き	1		1								3	5																						5								
10	おぼれ								1			1	2																									2					
11	高温、低温の物との接触	21		2	2	1				9	1	35	71		1						2							2	3		1	18	6	1	1	2	3		30	1			
12	有害物等との接触	3	1						1	1	1	3	10																					1		6			1	2			
13	感電	1										1	2										1																				
14	爆発	1										2	3																				1			2							
15	破裂	1	1							1			3					1									1	1															
16	火災																																										
17	交通事故(道路)	4	11	32	22				1	12	11	64	157											34	119									4									
18	交通事故(その他)				1							2	3											2	1																		
19	動作の反動・無理な動作	69	25	64	22	3	3	1	14	65	112	179	557				1		2				1	7	7						17	19	10	22	80		7	73	21	10	279	1	
27	腰痛	15	2	15	9	1			5	16	41	37	141											1	1						4	6	5		1		3	37	8	5	70		
28	転倒もどき	11	3	15	5		2		1	15	12	39	103				1							1	2									11	63					25			
29	その他の動作の反動、無理な動作	43	20	34	8	2	1	1	8	34	59	103	313						2				1	5	4						13	13	5	11	16		4	36	13	5	184	1	
90	その他	2	1	2	14	1				2	20	94	136																									4	116	12		3	
99	分類不能					1		1				1	3																					1				2					
合 計		642	425	452	151	26	9	31	58	525	376	1479	4174	1	7	44	55	33	70	5	56	22	38	323	187	1	1	2	4	3	204	296	98	370	1225	11	98	169	269	139	438	5	

令和8年 製造業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	2	16時台	窯業土石製品製造業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 222	被災者は、工場敷地内を移動中、前進するフォークリフトにひかれ、前輪に体を巻き込まれたもの。
8	4	14時台	窯業土石製品製造業	10人以上29人	激突され	動力運搬機 222	コンクリート型枠の組替え作業を行うため、フォークリフトに型枠を積載して前進していたところ、フォークリフトの前を歩行していた被災者の後方からフォークリフトが激突したもの。
8	6	8時台	木材・木製品製造業	10人以上30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 418	木材チップヤードにおいて、廃棄部品を持って建屋の屋外架設通路を移動中、木製の床面を踏み抜き、約5m下に墜落したもの。
8	7	14時台	金属製品製造業	10人未満	飛来、落下	材料 521	被災者は、工場内において被災者とは別の構内下請事業者（一人親方）と2名で鉄骨柱の溶接作業に従事中、鋼材に付着したスパッタ除去作業のため、鉄骨柱に溶接されたH鋼部分に上ったところ、被災者の重みで当該鉄骨柱が回転し、体勢を崩した被災者が1.35m下の床面へ墜落、さらに鉄骨柱が架台から落下して被災者に激突したもの。
8	7	11時台	食料品製造業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229	被災者は、農協集出荷施設内の玉葱茎葉処理設備の試運転に複数名で従事し搬送ラインの調整中、コンベヤ異音の原因を調べるため何らかの理由で投入口内部を覗き込んだとき、設備の運転を停止しなかったため、玉葱コンテナを自動で搬送させる装置が傾転し、当該装置の枠と投入口の縁に身体を挟まれ被災したもの。空コンテナを所定の位置にセットしたため自動でコンテナが搬送され傾転したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 建設業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	2	10時台	建築工事業	10人以上 29人	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	被災者は、自社の2階建て倉庫(一部平屋)の平屋部分の屋根(傾斜約13度)に被災者らが登り雪下ろし作業をしていたところ、屋根に積もっていた雪が滑り、足元をすくわれ、約1.5m下方の雪山上に墜落し、当該屋根から落ちてきた雪に全身が埋まったもの。
8	2	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	被災者は、牧場厩舎の外壁腐食部分の修繕作業において、わく組足場の3層目で厩舎外壁のベニヤ板を取り外し、木枠のほこりや汚れをスクレーパー(へら)で除去していたところ、バランスを崩し、約5m下の地面に墜落したものの。
8	4	11時台	建築工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	仮設物、建築物、構築物等	被災者ら2名は、芯材(H鋼)と土留め板で構成された既設の土留め壁に沿って掘削された溝の内部で、合板による土留め壁を設置する作業を行っていたところ、既設の土留め壁が崩壊し、被災者1名が土砂に生き埋めとなったもの。
8	3	9時台	木造家屋建築工事業	10人未満	墜落、転落	動力運搬機	木造住宅の新築工事現場において、被災者がトラックの荷台(荷台高さ約0.8m、あおり高さ約0.5m)で作業を行っていたところ墜落したものの。
8	4	11時台	建築工事業	10人未満	崩壊、倒壊	仮設物、建築物等	ブロック塀の解体工事現場において、間知ブロック(高さ1.0m)の上に積み上げられたコンクリートブロック(高さ1.3m)の解体作業中、被災者が当該塀の補強用の鉄筋を切断したところ、コンクリートブロックが倒れて下敷きとなったもの。
8	5	16時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物	被災者は、アパートの解体工事に伴う外壁サイディングの撤去作業において、鋼管で組み上げた飛散防止養生の水平材を伝い作業位置を移動していたところ、バランスを崩して約7m下の地面に墜落した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 建設業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	7	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物	2階建て集合住宅の屋根塗装及び外壁シーリング補修工事現場において、被災者は屋根の破風部分の塗装作業を行うため、くさび緊結式足場の3層目を移動していたところ、作業床から外側へ5.5m墜落したものの、足場は一側足場で内側に手すりはなく、外側に手すりが1本のみ備わり、高さは約80cmであった。
8	8	22時台	土木工事業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機	被災者はバッチャープラントにおいて、骨材貯蔵ビンの骨材の残量を確認後、運転室に当該ビンの残量を無線で報告中に連絡が途絶えたため、同じくバッチャープラントで補助作業をしていた被災者の同僚が現地を確認したところ、当該ビンの中から被災者が発見された。当該ビンの上部にトリッパーコンベヤーが設置されており、骨材を当該ビンに流し入れるシュートに血痕が残されていた。
8	8	17時台	土木工事業	10人以上30人未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物	被災者は単独でわく組足場の4段目上(高さ約7m)において、ラーメン橋地覆部の防水工事の施工準備を行っていたが、被災者が終業時刻に戻らなかったため、同僚の作業員が探しに行ったところ、足場と躯体の間(40cm)の直下地面に仰向けで頭部から出血し倒れていた。その後、被災者は救急搬送されたが、搬送先の病院で頭部打撲により死亡が確認されたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	4	10時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	用具 374	被災者は、荷主先の屋外に設置された天井クレーンを用いてトラックに鋼管（長さ約8m、径約0.9m）を運搬する作業を行っていたところ、玉掛用具として使用していたスリングベルトが切断し、荷が落下した結果、荷と周囲の構造物との間に挟まれて意識不明の重体となり、その後、死亡したもの。
8	5	6時台	道路貨物運送業	10人以上29人	交通事故	動力運搬機 221	片側一車線の直線道路を走行中のダンプトラックが路外に逸脱し、倉庫に衝突して運転手が死亡した。
8	2	10時台	陸上貨物取扱業	10人以上29人	その他	分類不能 999	倉庫内において、荷を棚に保管する作業をしていたところ、転倒して床に頭部を打ち付けた。
8	6	11時台	道路貨物運送業	30人以上50人未満	墜落、転落	動力運搬機 211	被災者は、荷主先事業場内において25tトレーラーへ鉄骨を積み込む作業中、荷台に載せられた三段積みの鉄骨の最上段の位置調整のため、荷の上に上がり鉄骨間へバールを差し込み煽った際、当該バールが抜け、体勢を崩し、約2.8m下方の地上部へ墜落し、頭部を強打して死亡したもの。 被災者は保護帽を着用していた。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 林業災害における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
-----	-----	----	----	----	------	-----	-------

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 その他の業種における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
8	1	2時台	小売業	30人以上 49人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、事業場所有の軽自動車で配達業務を行ったあと、事業場へ向かって走行していたところ、対向車線にはみ出し、電柱に衝突したもの。当時、現場の路面は凍結していた。
8	1	11時台	漁業	10人未満	おぼれ	環境等 713	労働者1人を含む4人を乗せた漁船が漁港近くでヒラメの底建網漁を行っていたが、連絡が取れなくなったため捜索したところ、翌朝、出港した漁港から約4km離れた海岸沿いの消波ブロック付近に上記労働者が倒れているのが発見され、その場で死亡が確認されたもの。 乗船していた他の3人（非労働者）は、1人が死亡確認、2人は行方不明である。
8	1	18時台	その他の事業	10人未満	おぼれ	環境等 713	被災者は、漁港の岸壁付近で作業を行っていたが、行方が分からなくなり、翌日海中に沈んでいる状態で発見されたもの。
8	2	15時台	社会福祉施設	10人以上 29人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、業務にて乗用車を運転中、アイスバーンでスリップし電柱に激突し、その反動で車両ごと横転する事故に遭い、入院加療していたが、病状の悪化により死亡したもの。
8	3	21時台	警備業	50人以上 99人	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 413	警備員である被災者は、巡回のため、建物内の非常階段を下りていた際に転落して踊場付近で額を強打し、頸椎損傷のため死亡したもの。
8	6	8時台	社会福祉施設	10人以上 30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 416	被災者は、勤務先である3階建て在宅型老人ホームの2階の利用者の一室において、窓内側の棚に乗り窓枠にはまっている網戸の状況を確認していたところ、当該網戸が窓枠から外れ、その勢いで窓外部に飛び出し、約4.8m下方の地上部に墜落したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	6	16時台	旅館業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229	被災者は、乗用芝刈機を使用し、ゴルフ場の芝刈作業を行っていたところ、乗用芝刈機の左前輪と芝刈装置との間に挟まれている状態で発見された。
8	8	13時台	ゴルフ場	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	農業機械等 195	ゴルフ場で乗用型の芝刈り機の整備中、エンジンを停止し停車させていたが、油圧機構を機能させるために被災者が車両のエンジンの始動スイッチを車両横に立ち始動させたところ、一瞬だけエンジンが始動して停止したが、車両が約2メートルほど前進して倉庫壁面にぶつかり停車した。被災者は運転席の下部となる、前後のタイヤの間の車両フレーム等の下敷きとなった。
8	8	17時台	産業廃棄物処理業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 169	古紙圧縮梱包機において、シュレッター紙の圧縮作業中、被災者は、清掃用のエアブローガンを探しにプレスケースに立ち入ったところ、圧縮工程が開始されたため、挟まれ、死亡した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

死亡労働災害の概要(令和8年8月把握分)

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	8	22時台	土木工事業	30人以上 50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 224	被災者はバッチャープラントにおいて、骨材貯蔵ビンの骨材の残量を確認後、運転室に当該ビンの残量を無線で報告中に連絡が途絶えたため、同じくバッチャープラントで補助作業をしていた被災者の同僚が現地を確認したところ、当該ビンの中から被災者が発見された。当該ビンの上部にトリッパーコンベヤーが設置されており、骨材を当該ビンに流し入れるシュートに血痕が残っていた。
8	8	13時台	ゴルフ場	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	農業機械等 195	ゴルフ場で乗用型の芝刈り機の整備中、エンジンを停止し停車させていたが、油圧機構を機能させるために被災者が車両のエンジンの始動スイッチを車両横に立ち始動させたところ、一瞬だけエンジンが始動して停止したが、車両が約2メートルほど前進して倉庫壁面にぶつかり停車した。被災者は運転席の下部となる、前後のタイヤの間の車両フレーム等の下敷きとなった。
8	8	17時台	産業廃棄物処理業	30人以上 50人未満	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 169	古紙圧縮梱包機において、シュレッター紙の圧縮作業中、被災者は、清掃用のエアブローガンを探しにプレスケースに立ち入ったところ、圧縮工程が開始されたため、挟まれ、死亡した。
	8	17時台	土木工事業	10人以上 30人未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物 411	被災者は単独でわく組足場の4段目上(高さ約7m)において、ラーメン橋地覆部の防水工事の施工準備を行っていたが、被災者が終業時刻に戻らなかったため、同僚の作業員が探しに行ったところ、足場と躯体の間(40cm)の直下地面に仰向けで頭部から出血し倒れていた。その後、被災者は救急搬送されたが、搬送先の病院で頭部打撲により死亡が確認されたもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。